（平成 30 年 6 月試験研究業務月報）
試験研究課題：『宇治茶の機能性の解明と伝統技術に基づく新技術の開発による宇治茶ブランドの継承発展』
（１）消費拡大に向けた特徴ある宇治茶の品質特性の解明

研　究

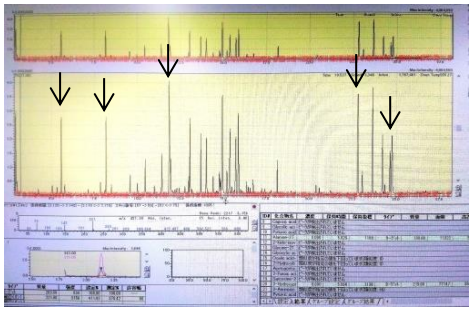
高品質な宇治茶に含まれる特徴的な成分の解明

当所では、宇治茶ブランドの価値をさらに高めることを目指し、宇治茶の健康機能性について研究しています。

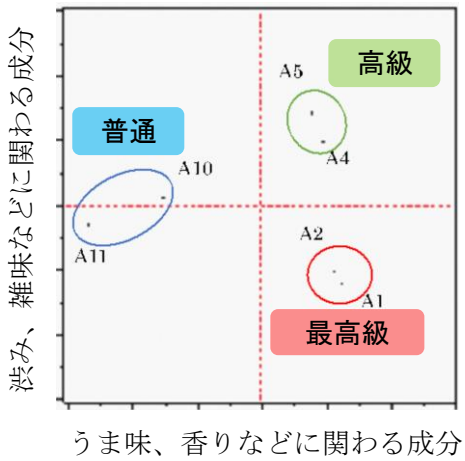
今年度は、宇治茶を代表する高品質なてん茶（抹茶の原料）に多く含まれる成分を明らかにするために、市場に流通している約150点のてん茶について、100項目の一斉成分分析を行いました。

今後、成分データの解析を進めるとともに、大学等と連携し、テアニン※をはじめとする特徴的な成分の健康機能性を明らかにしていきます。得られた情報は、茶業団体等と協力して、消費者へ向けて発信し、宇治茶の消費拡大を目指します。

※テアニン：玉露やてん茶に多く含まれるアミノ酸。茶のうま味成分の一つで、リラックス効果等の健康機能性を持つ可能性が示されている



左上．サンプルの抽出作業
左下．一斉成分分析データ
（ピーク（例：↓）の数が成分数に対応する）



右．一斉成分分析データを用いた解析の例（イメージ）

農林センター（茶業研究所）